小テスト(方程式対策2)

氏名(　　　　　　　　)

１　右の図のような10点、5点、0点の点数が書かれた的に、玉を投げて、当たった場所の点数を記録していく。的に30回当たったとき、0点の場所には7回当たり、記録した点数の平均は5.5点であった。このとき、10点の場所にあたった回数をｘ回、5点の場所にあたった回数をy回として連立方程式をつくり、10点、5点の場所にあたった回数をすれぞれ求めなさい。　(栃木県)

**5点**

**0点**

**10点**

２　太一さんの家から信二さんの家までの道のりは2㎞で、その途中にある図書館で2人は一緒に勉強することにした。太一さんは午前10時に自分の家を出て時速12㎞で走り、信二さんは午前10時5分に自分の家を出て時速4㎞で歩くと、同時に図書館に着いた。太一さんの家から図書館までの道のりと、信二さんの家から図書館までの道のりを求めなさい。(石川県)

３　次の①～⑤は、ある果物屋で120個のリンゴを用意し、それを3日間で販売したときのようすである。

　①　1日目は1個150円で販売し、x個売れた。

　②　2日目も1個150円で販売したが、午前中はy個しか売れなかったので、午後から150円の20％引きで販売したところ、午後だけで前日の2倍の個数が売れた。

　③　3日目は1個100円で販売し、すべてのリンゴを売り切った。

　④　2日目に売れたリンゴの個数は、1日目に売れたリンゴの個数より28個多かった。

　⑤　3日間の売上代金の合計は14000円であった。

　xとyの値を求めなさい。(福井県)

対策2の解答

１　(10x＋5y)÷30＝5.5、x＋y＋7＝30　　x＝10、ｙ＝13　　10点の場所10回、5点の場所13回

２　ｘ＋ｙ＝２、ｘ／１２―(２－ｘ)／４＝５／６０　ｘ＝７／４　ｙ＝１／４

　太一さんの家から図書館までの道のり　７／４㎞

　信二さんの家から図書館までの道のり　１／４ｋｍ

３　ｙ+２ｘ=ｘ+２８　①

　　１５０ｘ+１５０ｙ+１５０×０．８×２ｘ＋１００(１２０－３ｘ－ｙ)＝１４０００　②

　ｘ＝１５　ｙ＝１３